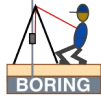


スマホ・タブレット端末によるボーリング調査の電子野帳



BoringReport for Andoroid & iOS 2024.05

位置情報自動入力

10cm 毎 N 値と土質入力

簡易柱状図

データをメール送信

The image displays four screenshots of the BoringReport application interface, demonstrating its features for data entry and reporting.

Screenshot 1 (Left): Shows the main data entry screen. It includes fields for Boring Name (ボーリング名), Sample Boring (サンプルボーリング), coordinates (北緯 35.80702, 東経 139.797837), elevation (標高(m)), date (日付), time (時刻), and location (住所). A map view is visible at the bottom, showing the current location in Tokyo.

Screenshot 2 (Second from Left): Shows the N-value and soil type input screen. It lists N-value depth (N値深度(m)), N-value (N値), and soil name (土質名). The data entered is as follows:

N値深度(m)	N値	土質名	土質記事
11	{'N値':'0/45','N10':'0','P1'...	砂礫	27.0m付...
12.15	{'N値':'1/30','N10':'1','P1'...		
13.15	{'N値':'3/40','N10':'1','P1'...		
14.15	{'N値':'3/35','N10':'1','P1'...		

Screenshot 3 (Third from Left): Shows the simplified soil profile (簡易柱状図) view. The vertical axis represents depth (深度(m)) from 0 to 34, and the horizontal axis represents N-value (N値) from 0 to 50. Soil layers are identified as follows:

- 0-1: 土質 (Soil)
- 1-2: 硬土(硬粘土) (Hard soil (Hard clay))
- 2-3: 硬土(粘性土) (Hard soil (Plastic soil))
- 3-4: シルト混じり砂礫 (Silt mixed with sand and gravel)
- 4-5: 砂質シルト (Sandy silt)
- 5-9: 砂混じりシルト (Silt mixed with sand)
- 9-13: 砂混じりシルト (Silt mixed with sand)
- 13-14: 砂混じりシルト (Silt mixed with sand)
- 14-17: シルト (Silt)
- 17-20: シルト (Silt)
- 20-24: 砂混じりシルト (Silt mixed with sand)
- 24-25: シルト (Silt)
- 25-27: 砂混じりシルト (Silt mixed with sand)
- 27-34: 砂礫 (Sand and gravel)

Screenshot 4 (Right): Shows the email export screen. It displays the recipient's email address (宛先: kominaka@tarubo.com), the subject (件名: Boring Report v1.00: サンプルボーリング), and the email body content, which includes XML data for the boring report.

データファイル管理



- ⇒ 入力データを端末へ保存。※ファイル名はボーリング名.xml
- ⇒ 選択データファイルの「読み込」。
- ⇒ データファイルリスト

システムが用いる特別なデータファイル

- ・ boringReport_LastData.xml は前回終了時データ自動保存
- ・ boringReport_xmlTemplate.xml は xml の雛形。

※ 削除しても自動生成されます。

- ⇒ 新規データ作成、端末データの削除

調査位置情報



➡ 「ボーリング名」の入力。これがファイル名になります。

➡ 緯度経度はタブレットのGPSより自動入力できます。
ただし、
アンドロイドの設定 → 位置情報
→ BoringReport に位置情報の許可を与える必要がある。

【懸念事項】

Wifiが届かない場合、地図表示はできないが、
GPSはWifiがなくても緯度経度を取得できます。

ボーリング入力N 値

9:24 Boring Report

ボーリング名 足立区18

N値入力 土質名・記録入力

N値入力

N値深度(m) 14.15 +1m N値クリアー

N10 (打撃回数) 1 貫入量10 (cm) 15

N20 (打撃回数) 1 貫入量20 (cm) 10

N30 (打撃回数) 1 貫入量30 (cm) 10

備考

登録

N値深度(m)	N値	土質深度(m)	土質名	土質記事
11	{ "N値": "0/45", "N10": "0", "P1": "0" }	33.34	砂礫	27.0m付...
12.15	{ "N値": "1/30", "N10": "1", "P1": "0" }			
13.15	{ "N値": "3/40", "N10": "1", "P1": "0" }			
14.15	{ "N値": "3/35", "N10": "1", "P1": "0" }			

選択行削除 柱状図作図 行挿入

データファイル 調査位置 ボーリング調査 カメラ メール システム

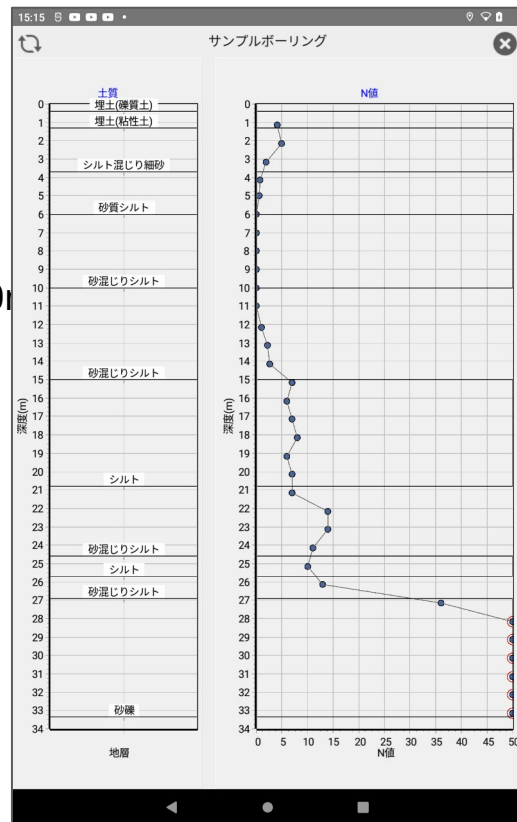
☑ → 端末ヘデータ保存

N 値入力欄

- ・ 10cm 単位の打撃回数と貫入量 (cm)
- ・ +1m にて N 値深度が 1.0m ずつ増える。

「登録ボタン」をクリックすると下表に登録

柱状図作図



ボーリング入力 土質名、記事を入力

Boring Report

ボーリング名 足立区18 ✓

N値入力 土質名・記事入力

土質名・記事入力

土質深度(m) 33.34

土質名 砂礫

土質記事 φ5~30mmの亜円礫主体。
最大礫径は50mm程度。
マトリックスは砂で、細、中砂主体。
含水中位。
27.0m付近、粘土分少量含む。

< 登録 >

N値深度(m)	N値	土質深度(m)	土質名	土質記事
		11	砂混じり...	貝殻片、...
6	{"N値":"0/45","N10":"0","P1..."}	15	砂混じり...	貝殻片、...
7	{"N値":"0/45","N10":"0","P1..."}	20.8	シルト	貝殻片混...
8	{"N値":"0/45","N10":"0","P1..."}	24.6	砂混じり...	
9	{"N値":"0/45","N10":"0","P1..."}	25.7	シルト	所々、細...
10	{"N値":"0/45","N10":"0","P1..."}	26.9	砂混じり...	貝殻片多...
11	{"N値":"0/45","N10":"0","P1..."}	33.34	砂礫	27.0m付...
12.15	{"N値":"1/30","N10":"1","P1..."}			
13.15	{"N値":"3/40","N10":"1","P1..."}			
14.15	{"N値":"3/35","N10":"1","P1..."}			

選択行削除 柱状図作図 行挿入

データファイル 調査位置 ボーリング調査 カメラ メール システム

クリックすると下表に登録

土質入力欄

- ・土質名、記事

基本手入力 and 音声録音 (音声→テキスト変換)
音声入力は最初のうちは思い通りの字にならないが
何度か試すと正常な文字になる。

カメラ 現場状況・ボーリングコア等の写真撮影（開発中）

9:24 Boring Report

ボーリング名 足立区18

N値入力 土質名・記事入力

N値入力

N値深度(m) 14.15 +1m N値クリアー

N10 (打撃回数) 1 貫入量10 (cm) 15

N20 (打撃回数) 1 貫入量20 (cm) 10

N30 (打撃回数) 1 貫入量30 (cm) 10

備考

登録

N値深度(m)	N値	土質深度(m)	土質名	土質記事
11	{ "N値": "0/45", "N10": "0", "P1": "0" }	33.34	砂礫	27.0m付...
12.15	{ "N値": "1/30", "N10": "1", "P1": "0" }			
13.15	{ "N値": "3/40", "N10": "1", "P1": "0" }			
14.15	{ "N値": "3/35", "N10": "1", "P1": "0" }			

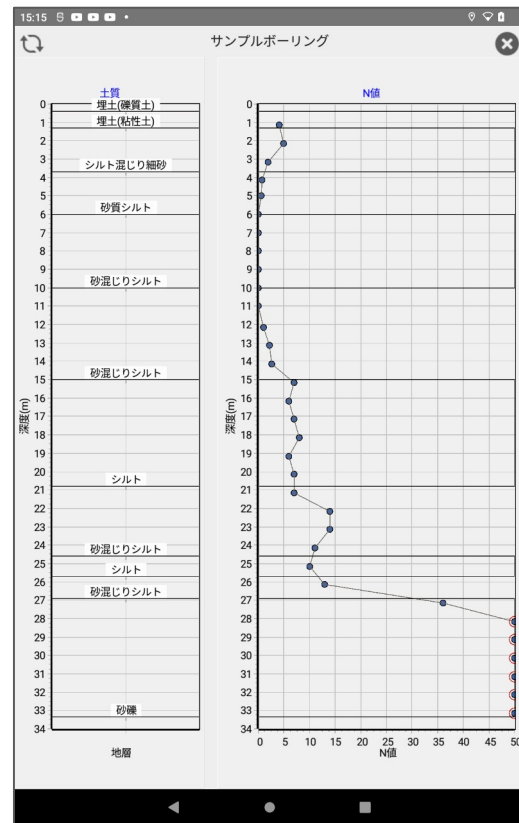
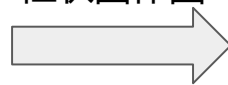
選択行削除 柱状図作図 行挿入

データファイル 調査位置 ボーリング調査 カメラ メール システム

☑️ ➡️ 端末ヘデータ保存

➡️ 「登録ボタン」を
クリック
すると下表に登録

柱状図作図



メール データ転送

15:34

Boring Report

ボーリング名 サンプルボーリング

宛先 ktominaka@tarubo.com

件名 Boring Report v1.00 : サンプルボーリング

送信

本文

<!DOCTYPE ボーリング情報 SYSTEM "BED0300.DTD">
<ボーリング情報 DTD_version="3.00">
<!-- boringReport xmltemplate update 202306 -->
<標題情報>
<調査基本情報>
<ボーリング名>サンプルボーリング</ボーリング名>
</調査基本情報>
<経度緯度情報>
<経度>139.797837</経度>
<緯度>35.80702</緯度>
</経度緯度情報>
<調査位置>
<調査位置住所>東京都足立区524</調査位置住所>
</調査位置>
<調査期間>
<調査年月日>2023/06/30</調査年月日>
<調査時刻>15:30</調査時刻>
<調査日天気></調査日天気>
</調査期間>
<ボーリング基本情報>
<孔口標高></孔口標高>
</ボーリング基本情報>
</標題情報>
<コア情報>
<table BORINGDATA> <!--Ver1.1-->
<!--N値深度(m),N値土質深度(m),土質名,土質記事-->
<td>1.15,{N値:::4/30}[K]N10::1[K]P10::10[K]N20::1[K]P20::10[K]N30::2[K]
<td>2.15,{N値:::5/30}[K]N10::2[K]P10::10[K]N20::2[K]P20::10[K]N30::1[K]
<td>3.15,{N値:::2/32}[K]N10::1[K]P10::20[K]N20::1[K]P20::12[K]N30::1[K]F
<td>4.15,{N値:::1/40}[K]N10::1[K]P10::40[K]N20::1[K]P20::10[K]N30::1[K]P30
<td>5,{N値:::1/55}[K]N10::0[K]P10::35[K]N20::1[K]P20::20[K]N30::1[K]P30

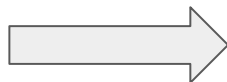
CSVファイル形式に変換



メールで、
現在入力データを送信。
バックアップ。

【懸念事項】
Wifiが届かない場合、
メール送信できない。

CSVファイル形式
に変換・コピー
※To エクセル等



17:16

	A	B	C	D	E
1	ボーリング名	サンプルボーリング			
2	緯度	35.80702			
3	経度	139.797837			
4	孔口標高				
5	調査年月日	2023/06/30			
6	調査時刻	15:30			
7	調査日天気				
8	査位置住所	東京都足立区524			
9	N値深度	打撃回数	貫入量	N10	P10
10	1.15	4	30	1	
11	2.15	5	30	2	
12	3.15	2	32	1	
13	4.15	1	40	1	
14	5	1	55	0	
15	6	0	45	0	
16	7	0	45	0	
17	8	0	45	0	
18	9	0	45	0	
19	10	0	45	0	
20	11	0	45	0	
21	12.15	1	30	1	
22	13.15	3	40	1	
23	14.15	3	35	1	
24	15.15	7	30	1	
25	16.15	6	30	2	
26	17.15	7	30	3	
27	18.15	8	30	3	
28	19.15	6	30	2	
29	20.15	7	30	2	
30	21.15	7	30	2	

ボーリング名

開発環境・期間と費用

Boring Report [YouTube動画](#)

開発状況: Windows と Andoroid 版& iOS 版

開発環境

- ・ OS : Windows10 以上、Andoroid12 以上、iOS14 以上
- ・ 開発言語 : RadStudio Delphi 12 フレームワーク FireMonkey (Object Pascal)、JavaScript

開発費用 / 期間: 3年

- ・ 2023.5 : Andoroid 版スマホ、タブレット用の配布開始 (無料版)
- ・ 2024.5 : iOS 版 iPhone、iPad 用の配布開始 (無料版)
- ・ 今 後 : 写真とコメント

お問合せ先: 株式会社 タルボ 045-227-76640

担当: 富中 (ktominaka@tarubo.com)、稲葉 (inaba@tarubo.com)